



一人一人の気づきで 農作業事故防止

作成 '15.7.10
片山安心コンサルタント
TEL 0763-58-5258
メール shousa@ansin39.com
本紙編集不可

弾いた物が当たり とても危ない草刈



弾いた物から 身を守る草刈



左の畔草刈り写真は、何が危ないのでしょうか？ 右と比べてみましょう。
危ない理由を知り保護具を使いこなします。

危ない理由は、

- ① 弾かれた石・泥・欠けたチップが顔、特に眼に当たり最悪失明します。
★メッシュ(網)のフェイスガードは突き破られます、保護メガネは眼だけを守ります。
★フェイスガードのシールド正面にラップを掛ければ、傷付き防止になります。
- ②③⑤ 喉や首、手、腕、足の露出した肌に直接当たり、内出血します。
- ④ 物に気を取られ刈刃が地面を切った時、最悪キックバックを起こします。
- ⑥ ズックは、靴底溝が浅く滑り易いので、滑落する、そして刈刃で切る事が多く、またズックは長靴より簡単に切れて危ないのです。